高円宮賜杯第２９回全日本軟式野球大会
感想文原稿用紙

（都道府県）京　都　代表　　（チーム名）篠少年野球クラブ

（氏名）浅田　理久　　（ポジション）捕　手

僕は、とにかく全国大会でまずは１勝したい
と思って日々練習してきました。神宮球場で
開会式が行われた時、どのチームも堂々とし
ていてさすが全国大会だなと少しおどろきま
した。いよいよ試合。相手は島根代表。１回
表にチームにエラーが出て１点先制されなん
とか１点とってふりだしにもどしたい。しか
し何か緊張し篠打線がばくはつしない。何度
かチャンスは回ってきたがあと一本が出ない。
そのまま５回表またしても２点とられてしま
たこのままでは終れない。最終回絶対におい
つき逆転して１勝したい。４番が３ベースを
打ちバッター僕。初球ショートゴロしかし相
手のエラーで１点返えした。「いける。」しかし
はんげきもここまで結果３－２で負けてしま
た。試合が終った後みんなで悔し泣きをした。
でも負けたけど悔いは残っていない。１勝は
したかったけど最後まであきらめなかったチー
ム全員をほこりに思います。これからも悔し
さをバネに大好きな野球をがんばりたいです。

ご協力ありがとうございました。